

令和4年度 事業報告書

PL学園高等学校

1. 法人の概要

学校法人ピーエル学園

PL学園幼稚園、PL学園小学校、PL学園中学校、PL学園高等学校、PL学園衛生看護専門学校を併設する。

PL学園高等学校は募集定員4学級 120名、3学年 360名(学則定員は各 160名・480名)とする。

生徒数の現況(2022.05.01時点)

1年生 15名、2年生 20名、3年生 40名 合計 75名

教員数の現況

専任教員 15名:校長(高校と兼務)1名、教頭(高校と兼務)1名、国語 1名、
社会4名、理科2名、英語2名、家庭1名、保健体育3名

非常勤講師 16名:国語2名、理科4名、社会1名、美術1名、数学4名、情報1名、
英語1名、書道1名、音楽1名

2. 事業の概要

教育基本法及び学校教育法その他関係法令の規程に従い、中学校教育の基礎の上に生徒の心身の発達に応じて高等学校教育を施し、併せて設立母体であるPLの教義に基づいて学習をはじめ人間性向上のための教育活動を行う。

国公立コース(各学年1クラス)は一定以上の習熟度の生徒を、5教科7科目の大学受験に対応できるよう、少人数での演習を多くして学力を鍛える。

理文選修コース(各学年1クラス)は、2年次から、理系・文系それぞれの到達目標に必要な選択授業に分かれる。希望進路に進めるよう進路指導部と学年会が連絡を密に取り合い、成果を上げた。その結果、令和4年度は国立大学医学部現役合格2名を筆頭に生徒の9割が大学進学を果たすことができた。

今後とも、PL学園は受験一辺倒でない、学校行事や部活動、信仰活動等を含めた質の高い人間教育を行い、世界平和に貢献する人材を育成する学校として、今後とも積極的に情報発信しながら、さらなる生徒募集につなげていきたい。

3. 財務の概要

人件費を抑え、経費節減に最大限の努力を続けている。宗教を母体とした学校であることから、生徒募集の条件が限定されており、定員を大きく下回る現状が続いている。結果予算組には苦慮しているものの、全国の会員による指定寄付及び後援会、聖友会(卒業生の組織)からの援助も受けながら、限られた予算を最大限に活用して生徒の学習環境の整備、建物の維持管理を行っている。校舎建設資金を教団から借り入れ、現在分割返済中であることに加え、生徒数の減少による学納金の収入の著しい減少もあるが、今後とも最大限の経営努力を惜しまないものである。